

公益財団法人豊田市文化振興財団  
令和7年度第3回文化振興委員会

令和8年2月10日(火) 午後2時  
豊田市民文化会館 会議室A

( 次 第 )

1 あいさつ

2 前回の委員会

(1) 会議録の確認

- ・令和7年度 第2回文化振興委員会 会議要旨 …1~4

3 報告事項

(1) 令和7年度事業視察報告について

- ① とよた市民アートプロジェクト  
「とよたまちなか芸術祭 2025」(文化事業課) …5
- ② とよたこども創造劇場(練習・本公演)(文化事業課) …6、7
- ③ 文化活動者派遣事業(三味線・和太鼓・声楽) …8~10  
(文化事業課)
- ④ 農村舞台アートプロジェクト 2025(文化事業課) …11
- ⑤ つながりリビング事業(市民文化会館)  
「NPJO SAX4+1」 …12、13  
「ひなたぼっこ おはなし会」 …14
- ⑥ 歳末チャリティ作品展(市民文化会館) …15
- ⑦ げきじょうたんけんツアー2026(市民文化会館) …16

(2) 令和7年度事業報告について

- ・市民文化会館報告  
・文化事業課報告

4 その他

(1) 次回の委員会

日 時/令和8年5月 日 ( ) 時  
場 所/豊田市民文化会館(予定)

令和7年度 市民文化会館 事業報告

【事業ラインナップ】

No.	事業区分	事業名	重点施策	内容	期日	会場	予算案 (千円)	目標 参加人数他	人数(単位:人)		収支(単位:千円)			コメント	
									目標	結果	支出予算	収入決算	支出決算		
1	自主	新規【一般向け事業】 ゴスペラーズ コンサート	鑑賞	日本を代表する男性アカペラボーカルグループによるコンサート。30周年記念祭(コンサートツアー)が2024年12月から始まる。メンバー一人が愛知県出身であり、故郷の会場として豊田市に登場する。	5月18日	大ホール	500	1,700	来場	1,700	1,626	500	377	462	全国的に人気のあるアーティストの公演であり、ファンクラブ会員と一般客を交互に配席したことにより、一般客もより公演を楽しむことができ、アンケートも満足度の高い評価となった。一方で、経費負担や広報について見直しが必要である。今後は、会館側のリスクを抑えつつ、事業実施による成果が適切に還元されるよう、運営方法の改善に取り組んでいきたい。
2	自主	【一般向け事業】 宝塚歌劇団公演	鑑賞	宝塚歌劇団による全国公演。 ※当館が歌劇団が希望する劇場の機能を持ち合わせている。 県内では他に愛知芸術劇場のみ。	5月17日	大ホール	620	3,400	来場	3,400	3,400	620	800	800	昨年度と同様にお客様から大きな反響を受け、市内外問わず多くの方々から心待ちにされていた事業なのだ実感した。お手洗いや駐車場の混雑は避けられないが、待機列整理や小ホールのお手洗い開放など、前回の公演を通して得た対策を基に先回りして対応し、限られたスペースを最大限活用することができた。今後も継続的に実施することで、文化会館や豊田市の魅力向上が期待できるだろう。
3	自主	【子ども向け事業】 劇団四季ファミリーミュージカル	鑑賞	劇団四季の提供するファミリーミュージカルの公演。費用対効果を上げるため、豊田市、劇団四季、財団と三者契約のうえ「豊田市こころの劇場」と同演目を2日連続開催。	7月21日	大ホール	4,664	1,200	来場	1,200	1,234	4,664	6,123	6,123	「こころの劇場」と連携し親子向けの公演を経費を抑えつつ実施できた。今回はPR方法に工夫し、郵便局、スーパーマーケットなど親子連れの目に留まりやすい場所にポスターを掲示した。アンケートにより一定数の効果があったことが判明している。
4	自主	【演芸・芸能事業】 とよた寄席	鑑賞	東西の人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。	1月24日	小ホール	1,509	400	来場	400		1,509			市内の落語愛好団体と連携しての公演。独立採算で実施するため入場料収入がカギとなる。入場料の設定と、新規の顧客をいかにつかむかの工夫が必要。
5	自主	【地域記録事業】 とよた定点観測	地域創生	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	映像:4月1日 写真:通年	映像:豊田市駅周辺 写真:市内各所(定点)	100	—	—	—		100			記録のアーカイブ化と活用方法を検討する必要がある。
6	共催	【市民参加事業】 豊田市民アート展	普及・啓発	連盟・協会や財団会員のグループ・個人が一堂に会し、共に作品を展示する。	5月29日 ～6月8日	展示室A・B・C・D 多目的ホール	394	出展 60	出展	60	出展 117 来場 1,605	394	302	302	今年度も財団大会と日程を合わせたことで十分な集客ができた。会館の展示室CD、多目的ホールを知っていただくという目標が達成できたので、今回でこの事業は終わりとする。
7	自主	【市民参加事業】 歳末チャリティ作品展	社会包摂	豊田市を拠点に活動するアーティストから提供されたアート作品の展示即売を実施し、その収益を社会福祉のための寄附に充当する。 豊田市文化団体協議会の協力を得て実施する。	12月20日 ～21日	展示室A	937	出展 120	出展	120	出展 66人 +13団体 来場 896	937	590		作品を提供いただく文化団体会員の高齢化、事業の経費の持ち方などの変化に対応し、出展者・来場者ともに満足できる開催方法を継続の可否もふまえスクラップアンドビルドで検討する。
8	自主	【施設利用推進事業】 舞台お困りごと相談窓口	利用促進	初めて(久しぶりに)施設を使う人、利用を考えている人の背中を押す事業。事業実施に必要な内容(施設使用料金・企画・申込み・打合せ等々)のアドバイスやノウハウの提供、施設見学をパッケージして利用者の支援をする事業。	通年	—	4	30	来場	30		4			毎月実施。初めての利用者に対して、現場の見学やきめ細かい説明をすることにより、スムーズなイベント開催を支援している。
9	自主	【施設利用推進事業】 げきじょうたんけんツアー	普及・啓発	文化活動の拠点施設の「うらがわ」を子どもたちに体験してもらおうミステリーツアー。会館の裏側を探検する機会を通して、舞台芸術の現場やそこに携わる仕事の数々を子ども達に知る機会とし、子ども達が自らの将来を考える上で選択の幅を広げるきっかけとしたい。	8月16日 ・1月10日	大ホール 小ホール	147	60	来場	60		147			夏休み、冬休みの2回、開催。両日ともにストーリー仕立てとし、映像を活用するなど、参加者が楽しめるよう工夫した。
10	受託	【市民交流事業】 つながりリビング事業	地域創生	館内カフェのフリースペース「つながりリビング」を活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催。 ※「お手軽映像制作講座」(スマホでアニメ)を含む。	通年	つながりリビング	628	950	来場	950		628			多様な催しが多くの人々に気軽に文化に親しむ機会になっている。会場からも聞こえる音楽や拍手などが会館ににぎわいを創出している。
		【市民参加事業】 お手軽映像制作講座	利用促進	スマートフォンを使った簡単映像制作のワークショップを開催。制作映像のYouTube投稿や家族・仲間での楽しみの機会に繋げる。No.14映画文化醸成事業に組み込むことも検討中。	1月～3月				来場						映画文化醸成事業に組み込み、子ども向け事業を実施
11	自主	【鑑賞機会創出事業】 とよた☆あしながプロジェクト	社会包摂	企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供し、家族のコミュニケーション機会の創出と様々な理由でアート体験の機会に恵まれない子どもたちへのプレゼントの二つの目的達成を目指す。	通年	—	222	—	来場	—	寄付者 9 参加者 13	222	85	71	支援者(寄付していただける方)の拡大に努めるとともに、鑑賞事業を増やす試みが必要。会館事業だけでなく財団全体事業を対象とする取り組みを検討したい。
12	自主	【地域活動支援事業】 こども食堂フードパントリー事業	社会包摂 地域創生	空きスペースの地下食糧庫を有効活用し、とよたこども食堂ネットワークと連携して、市内全てのこども食堂へ提供された食材の一時保存を支援する。 今年度はこども食堂ネットワークの定例会に積極的に参加し「あしながプロジェクト」との連携を取っていく。	通年	地下食糧庫	102	—	来場	—	—	102			会館の遊休施設の活用に役立っている
13	共催	豊田市「こころの劇場」支援	事業協力	豊田市が小学6年生を招待し毎年実施する「こころの劇場」の開催を施設管理者として支援する。	7月22日	大ホール	—	—	来場	—	—	—	—	—	—
14	受託	映画文化醸成事業	地域創生	「文化の人づくり」をテーマにした映画製作を文化活動者と市民と市民文化会館等文化施設の3者を結ぶ接点として活用する。	通年	市内	2,000		来場			2,000			子ども向け事業として、キタラ映画館で「たべっこ動物 THE MOVIE」を開催。27組83人が映画を楽しんだ。映画館で初めての映画鑑賞のこどもたちもおり、新しい体験を楽しんだ。フィルムクリエイターズについては進行中につき、コメントは後
15	共催	開館50周年記念事業	地域創生	文化芸術センター開館50周年を記念し「豊田市民文化会館50周年記念事業」を開催する。ゆかりの文化活動者、地域の文化活動者による芸能発表会、定点観測事業の資料の活用、市民による文化会館の思い出の募集などを行う。市民文化会館、文化事業課、豊田市文化振興課の3課から担当者を出して取り組む。	3月21日	市民文化会館全館	16,000	3,000	来場	3,000		16,000			実施前のため、コメントは後日

※収支の差額は財団自己財源で調整

令和7年度 文化事業課 事業報告

【事業ラインナップ】 ※共催は豊田市との共催事業 自主は財団自主事業（自己財源事業） 【重点施策・日付順】

R8.1.25

No.	事業区分	事業名	重点施策	内容	期日(予定)	会場	人数(単位:人)		予算(単位:千円)		コメント	
							目標	結果	予算	決算		
1	共催	小倉百人一首かるた第63回全日本選手権大会・かるフェス	普及・啓発	名人戦・選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を、全日本かるた協会と共催で開催する。	4月27日(日)	名鉄トヨタホテル 参会館	来場者	630	765	2,085	2,031	大会の特性上、誘客の難しさと知名度の低さから、事業の魅力伝えることの難しさがある
2	自主	(新規) クラフト公募展	普及・啓発	工芸作家と愛好家が一堂に会して作品発表を行い、活動の活性化と交流連携を図る(支援事業)。	5月23日(金)~25日(日)	文化会館 A展	出展者	80	59	0	0	主体的な実施団体が、自身でも展覧会を開催しているため、今後はそれとのすみわけを相談していく【隔年】
3	共催	とよた将棋フェスタ	普及・啓発	子どもによる将棋対局や指導将棋など将棋の普及を図る機会を提供する。	6月21日(土)	文化会館 A展	参加者	128	105	1,280	1,221	参加者の減少および市内参加者が少ないこと、また、他市でも開催しているため事業廃止【廃止】
4	共催	秋季市民茶会	普及・啓発	お点前のレクチャーを行うなど市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。	11月23日(日)	美術館	来場者	340	348	694	700	作法を英語で通訳することや、やさしい日本語を使ったチラシなど、外国人にも参加しやすい工夫をした
5	自主	県文連美術展	普及・啓発	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る(文化団体出品協力事業)。	1月20日(火)~25日(日)	愛知県美術館	出展者	10	2	6		50周年であったため、新たに写真部門を追加したが、全体を通じて出品数の増加にはつながらなかった
6	自主	県文連芸能大会	普及・啓発	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、他市町の愛好者との交流と活動の活性化を図る。7年度は刈谷市開催。	3月15日(日)	刈谷市	出演者	1	1	70		他市と出演団体のジャンルが被らないように選定した
7	共催	とよた市民アートプロジェクト	普及・啓発 人材育成 地域創生	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。	アート縁日: 8月1日(土) まちなか芸術祭: 10月14日(火)~26日(日)	アート縁日: 地域文化広場 まちなか芸術祭: 駅前周辺	登録者	20	135	5,504		市民が主体的に実施することをテーマに活動してきたが、そこで得たノウハウやつながりを、新たな事業にも取り入れ、豊田らしい事業を組み立てることが重要【統合】
8	自主	とよた演劇祭	普及・啓発 人材育成	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に市民が運営する演劇祭を開催する(支援事業)。	3月7日(土)・8日(日)	怒田沢町農村舞台	来場者	200		200		地域資源と演劇の特性を活かした作品作りに挑戦【廃止】
9	共催	文化な日(旧おいでんアート体験フェア)	普及・啓発 人材育成	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけ作り事業。	3月1日(日)	スカイホール豊田	参加者	2,000		5,386		WE LOVEとよたとの同時開催による相乗効果により、新たな客層を見込む
10	自主	令和7年度豊田市文化振興財団大会	人材育成 創造	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興や青少年健全育成、地域振興に業績を挙げた功労者を表彰する。	6月1日(日)	文化会館	来場者	400	684	2,463		地元活動者へのリスペクトとつながり、今後の活躍を期待し発信する
11	共催	とよたデカスプロジェクト	人材育成 地域創生	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって取組を支援する。	通年	各所	応募者	12組	21組	6,000		新たな事業へ移行するため、事業を廃止するが、ノウハウやつながりは継承したい【統合】
12	共催	舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	人材育成	「演出コース」・「役者コース」など演劇人の養成及び演出、人材を育成する講座と公演を開催する。	5月~2月 公演2月21・22日	文化会館 小ホール他	参加者	25	19	5,405		多文化共生を取り入れたカリキュラムを実施し、地域課題にも意識できるように工夫した
13	共催	とよたこども創造劇場	教育	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	5月~11月 公演11月16日(日)	文化会館	参加者	40	35	5,060	4,777	演劇を通じて表現の楽しさや舞台に立つ経験、また、学校外の居場所づくりや他者へ共感できるよう実施
14	共催	文化活動者派遣事業(アウトリーチ事業)	教育	小・中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する。	9~1月	市内各小中学校	参加校	40校	37校 56プログラム	1,728		新規プログラムの開拓に取り組んでいく
15	共催	吹奏楽フェスティバル2025	教育	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する(支援事業)。	11月2日(日)	文化会館	参加団体	15	14	200	200	先生の働き方改革や部活動の地域移行など、今後の主催者の動向を注視する
16	共催	豊田市少年少女合唱団運営	教育	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を行う。	通年 定演12月14日(日)	定期演奏会: コンサートホール	団員数	120	101	10,401		浜松市の合唱団とのつながりを通じて、活動内容の見直しの参考としていく
17	共催	豊田市ジュニアマーチングバンド運営	教育	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を行う。	通年 定演3月22日(日)	定期演奏会: スカイホール	団員数	130	111	33,618		設立30周年を迎え、記念の定演の実施、および、地元への活動に注力していく
18	自主	農村舞台アートプロジェクト2025	地域創生	農村舞台を会場として、シンポジウムとライブ公演を開催し、地元民と外国籍の方が文化を通じて交流を図る。	11月8日(土)	深見町磯崎神社	参加者	200	187	2,520	1,959	農村舞台ではあまり観ることのない舞台内容だったが、地元住民には好評であった【統合】
19	自主	イルミネーションストーリー2025 inとよた	地域創生	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う(支援事業)。	11月~1月	豊田市街地	-	-	-	30	30	中心市街地の活性化に協力した
20	自主	村山哲豊田芸術選奨受賞記念展	鑑賞	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。	5月28日(水)~6月1日(日)	文化会館	来場者	900	1,291	1,289	1,052	地元出身の実力ある作家について、市内外に大きく発信することができた
21	自主	(新規) 豊田東名ライオンズ50周年記念事業	鑑賞	梯剛之ピアノチャリティコンサートの開催について、PRや当日運営の支援(支援事業)	9月14日(日)	文化会館	来場者	1,700	900	0	0	市民が主催するイベントについて、財団がもつスキルを活かしながら支援できた【単年事業】

22	自主	(新規) 長谷法寿豊田芸術選奨受賞記念展準備	鑑賞	令和8年5月に開催する記念展の事前準備(事業PRおよびその宣材収集、打合せなど)	R8.5月	文化会館	—	—	—	209		早めから準備することで、作家の意向を踏まえた展覧会を開催できる
23	自主	文化情報・広報PR事業	創造	ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどにより、事業実施のPRや進捗・結果報告などの情報提供を行う。	通年		投稿数	SNS/月 20×3種 ×12月	466 (1月現在)	0	0	Facebook168、X154、Instagram152 (1月現在)
24	自主	文化情報誌「カレント」発行	創造	市内で開催される文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報提供を行う	季刊		発行部数	5,000 ×4季	5,000 ×4季	3,299		本紙を廃止すると紙での情報誌がなくなるため、高齢者への発信方法の検討が必要
25	自主	西三文協連絡協議会 県文連総会	貸館	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援事務を行う。	4月23日(水) 5月28日(水)	みよし市 名古屋市	—	—	—	65	65	西三河地域との唯一の繋がりであるが、どの協会も高齢化・会員減少が課題である
26	自主	市民文化活動助成事業	貸館	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	通年		応募者	12組	9組	440		少し幅広く周知をした結果、新たな団体が実施頂いた
27	自主	市民文化活動支援	貸館	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	通年		—	—	—	0	0	常に業務改善を意識し、丁寧な対応に務める
28	自主	豊田文化団体協議会運営	貸館	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会を開催支援する。	通年		—	—	—	0	0	協議会役員・委員の世代交代が課題
29	自主	音楽練習場運営	貸館	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	通年		特定団体	6団体	6団体	201	201	長期的に継続利用できるか課題
30	自主	文化会館 開館50周年記念事業	貸館	文化振興課・市民文化会館・文化事業課で企画し、文化会館全館を使ったイベントを開催する。(協力事業)	3月21日(土)	文化会館	—	—	—	0	0	業務分担を通じて協力・支援【単年事業】

※グレーでの塗りつぶしは、未確定・未実施のため